

政務活動費 領収書等貼付用紙

0003

(1/2)

日付	令和 8 年 3 月 16 日	支出額	345,125 円
項目	広報費	充当額	230,083 円
細目	広報費	按分率	2/3
摘要	県議会レポート制作・印刷・適用		
備考	表面タイトル部分と、裏面「1 月の活動」「プロフィール」は政務活動ではないと考え、充当金額を総額の 3 分の 2 としました。		

政務活動費 領収書等貼付用紙

0003

(2/2)

領 収 証

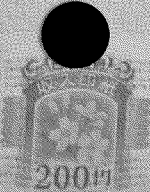
山田 ゆうこ 様

No. _____

★ 345,125 -

但 県議会レポート制作・印刷・配布代

2026年 3 月 16 日 上記正に領収いたしました 登録番号 T6810371273293



200円

コクヨ ウケ-1097

内訳	税率	金額(税込)
	10%	31,375
	税率	金額(税抜/税込)
	%	消費税額等

ケイ企画

代表 前田 敬

〒330-0071 埼玉県さいたま市浦和区上木崎2-3-17

TEL 048-831-7648 FAX 048-420-9603

info@kay-kikaku.com

令和8年1月19日

御 見 積 書

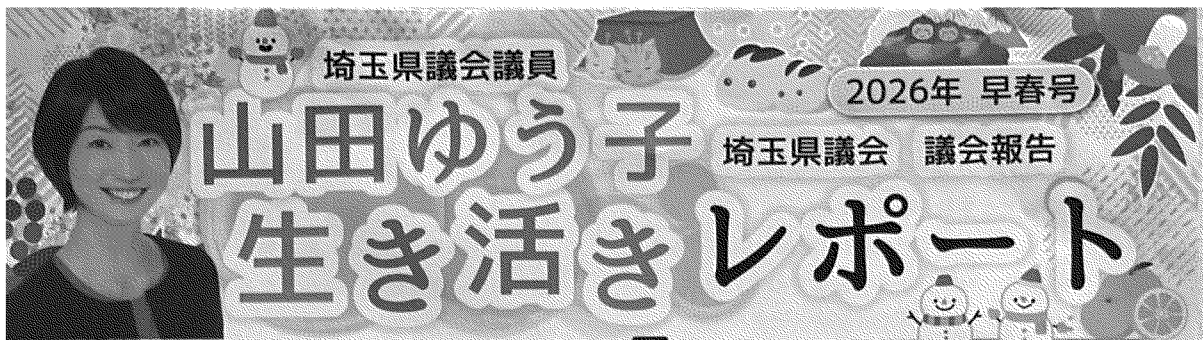
埼玉県市民ネットワーク 御 中

〒330-0071
さいたま市浦和区上木崎2-3-17
ケイ企画 前田 敬
tel 048-831-7648
fax 048-420-9603

下記の通りお見積申し上げます

税込合計金額 ￥343,475

品 名	数量	単価	金額(税抜)	摘 要
議会レポート 制作・印刷				A4サイズ
制作費 両面	2	30,000	60,000	山田さま
印刷代 両面カラー	35,500	3.50	124,250	
新聞折込代	35,000	3.40	119,000	
持込手数料	1		9,000	
小 計			312,250	
消費税 10%			31,225	
合 計			343,475	



発行 埼玉市民ネットワーク 埼玉県議会議員 山田裕子
埼玉県越谷市東越谷1-5-17 ご意見・ご要望をお寄せください。
電話・FAX 048-962-8052 Mail:koshigaya.net@gmail.com



Facebook



Instagram



県議会12月定例会報告

初登庁から、あっという間の3週間

11月30日に行われた埼玉県議会議員補欠選挙で当選し、翌12月1日には初登庁。

その後、5日から本会議が始まり、19日の定例会最終日まで慌ただしくも新鮮な日々を過ごしました。早く皆様のお役に立てるよう頑張ります。今後ともよろしくお願いします。



12月定例会で決まった主なこと

カスタマーハラスメント(カスハラ)防止条例が可決され、顧客からの過度な要求や暴言から事業者や働く人を守るため、県として初めてルールを定めました。



八潮市で発生した下水道・道路陥没事故への対応や、クマ対策などを含む補正予算が可決され、補正後の埼玉県一般会計予算は、2兆3,325億円余りとなりました。

熊出没注意



環境農林委員会

山田ゆう子は、県議会に8つある常任委員会のうち、環境農林委員会に所属することになり、さっそく補正予算に対する質疑を行いました。

全国的にクマ被害が相次いだことから、補正予算でクマ対策が追加され、生息数調査や専門家の派遣、緊急時を想定した訓練などを通じ、市町村を支援していくとの説明がありました。

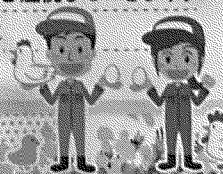
また、指定管理者の更新により、三芳町の「さいたま緑の森博物館」、横瀬町の「埼玉県民の森」が新たな

体制で運営されることになりました。今後の取り組みに期待しています。

さらに、12月末には県内の養鶏場で今シーズン初となる鳥インフルエンザが確認され、約23万羽が殺処分されました。

養鶏農家さんへの影響や、卵の価格など私たちの生活への影響についても引き続き注視していきます。

※感染した鶏の卵や肉が市場に出回ることはありません。



八潮市道路陥没事故について



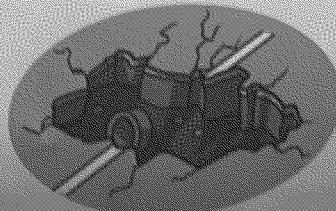
昨年1月、八潮市で県道が陥没し、トラックが転落する重大な事故が起きました。

この事故の復旧や補償の状況を調査するため、県議会には特別委員会が設置されています。

山田ゆう子は委員ではありませんが、越谷市にも関係する重要な問題であるため、委員会を傍聴しました。

復旧工事や住民への補償など、課題は多く、これまでに県が充てた予算は約279億円。国からの補助は45億円にとどまっており、知事は国に対して繰り返し財政支援を求めています。

今後は、自動車部品の腐食への対応・生活環境の悪化による体調不良への個別相談・補償内容の丁寧な説明などが進められる予定です。住民や事業者の訴えに寄り添った内容になるよう、県の対応を引き続き注視していきます。



コラム

「慣れてはいけない」と感じた、初めての県議会



12月定例会では、初めての県議会でカルチャーショックを受けることもしばしば。

まず、県庁ではペーパーレス化が進んでおり、紙資料はほとんどありません。

議員も職員もノートパソコンを持ち歩き、議場ではインターネットも使えます。資料の山を抱えていた市議会時代との違いに驚きました。

もうひとつの驚きは、議員が「〇〇先生」と呼ばれること。

議員は先生ではないと思っているのでとても違和感があります。

また、議員の控室には来客対応などを行う職員がおり、議場から戻った私にもさりげなくお茶を入れてくれます。ありがたさを感じつつも、「慣れてはいけない」と自分に言い聞かせています。



1月の活動 (一部)



〈山田ゆう子プロフィール〉

- 越谷市中町在住
- 1982年12月24日生まれの43歳
- 中高生の息子2人を子育て中
- 2015年から越谷市議会議員を3期10年務める
- 2025年11月埼玉県議会議員補欠選挙で初当選
- 埼玉県議会環境農林委員会委員
- 埼玉県議会地方創生・行財政改革特別委員会委員